

令和7年度 嗜好調査集計結果

1 調査の目的

入院時食事療養を実施する際、食事の提供に当たっては、喫食調査等を踏まえて食事の質の向上に努めることとされている。(令和6年3月5日 保医発0305第14号)

今年度は、毎年行っている病院食の満足度について調査するとともに、使用食材についての現状を把握し、今後の食事改善及び患者サービスにつなげることとした。

2 調査概要

(1) 実施年月日

令和7年11月18日(火)

(2) 調査対象

調査日の昼食を喫食した患者のうち、普通食、やわらか食、胃腸食、妊婦食、糖質調整食、蛋白質・塩調整食、脂質調整食、ハーフ食(流動食以外)の喫食者。ただし、ICU・HCU・CCUを除く。

以下、糖質調整食は「Eコントロール食」、蛋白質・塩調整食は「Pコントロール食」、脂質調整食は「Lコントロール食」と表記する。

(3) 調査方法

①配布方法

昼食時、調査票を配膳トレーに添付し配布した。

②回収方法

昼食後、当院管理栄養士が回収を行った。

(4) 内容

別紙「食事についてのおたずね」のとおり

(5) 調査日の献立

普通食	ご飯、魚ホイル焼(タラ、冷蔵)、クリーム煮、ドレッシングサラダ
やわらか食	全粥、蒸魚あんかけ(赤魚、冷凍)、クリーム煮、ドレッシングサラダ
胃腸食	全粥、蒸魚あんかけ、煮浸し、なすの煮付
Eコントロール食	ご飯、蒸魚あんかけ、クリーム煮、ドレッシングサラダ
Pコントロール食	ご飯、魚ホイル焼、クリーム煮、炒めうどん
Lコントロール食	ご飯、蒸魚あんかけ、煮浸し、ドレッシングサラダ (L40の主菜は魚ホイル焼、副菜は煮浸し→炒めうどん)

(6) 数値の取扱いについて

回答結果の割合(%)は、有効回答を母数として算出し、小数点第1位で四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。なお、未回答は母数には含めていない。

3 結果および考察

(1) 対象者の概要

①病棟別内訳

アンケートは 237 枚を配布し、224 枚を回収した(回収率 95%)。このうち、有効回答数は 194 枚(有効回答率 82%)であった。

図1 病棟別回答状況

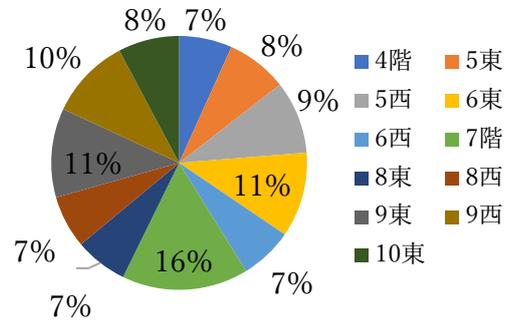


表 1 病棟別回収状況

(n=194)

	配布数	回収数	回収率	有効回答数	有効回答率		配布数	回収数	回収率	有効回答数	有効回答率
4階	15	14	93%	13	87%	8東	20	18	90%	13	65%
5東	15	15	100%	15	100%	8西	15	15	100%	13	87%
5西	24	23	96%	18	75%	9東	22	22	100%	22	100%
6東	28	26	93%	21	75%	9西	21	20	95%	20	95%
6西	18	16	89%	13	72%	10東	17	16	94%	15	88%
7階	42	39	93%	31	74%	合計	237	224	95%	194	82%

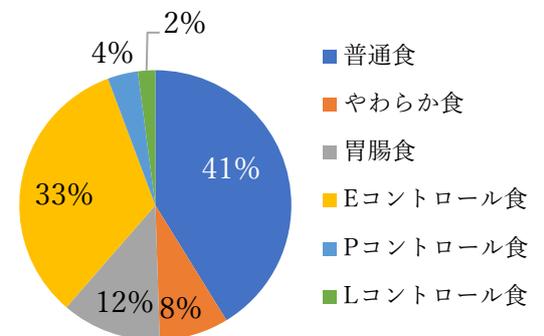
②食事の種類

食種の内訳は、普通食が 80 件(41%)と最も多く、次いで E コントロール食が 64 件(33%)、胃腸食が 23 件(12%)、やわらか食が 16 件(8%)であった。また、P コントロール食は 7 件(4%)、L コントロール食は 4 件(2%)であった。

表 2 食種別回収状況

図2 食種別回答状況

	配布数	回収数	回収率	有効回答数	有効回答率	割合
普通食	92	87	95%	80	87%	41%
やわらか食	17	17	100%	16	94%	8%
胃腸食	35	31	89%	23	66%	12%
Eコントロール食	80	76	95%	64	80%	33%
Pコントロール食	7	7	100%	7	100%	4%
Lコントロール食	6	6	100%	4	67%	2%
合計	237	224	95%	194	82%	100%



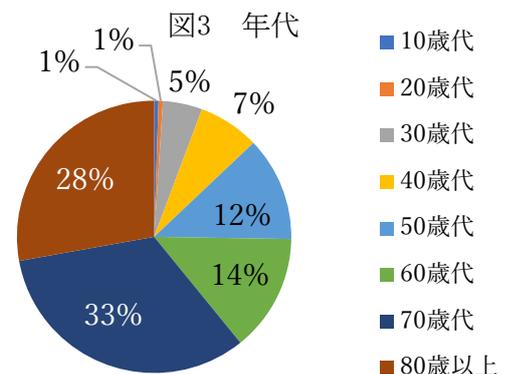
(n=194)

③年代

年代別内訳は、10歳代および20歳代がそれぞれ1件(1%)、30歳代が9件(5%)、40歳代が14件(7%)、50歳代が24件(12%)、60歳代が27件(14%)、70歳代が64件(33%)、80歳以上が54件(28%)であった。70歳代および80歳以上を合わせると118件(61%)となり、70歳以上が全体の約6割を占めていた。

表3 年代

	回答数	割合		回答数	割合
10歳代	1	1%	60歳代	27	14%
20歳代	1	1%	70歳代	64	33%
30歳代	9	5%	80歳以上	54	28%
40歳代	14	7%	合計	194	100%
50歳代	24	12%			



(n=194)

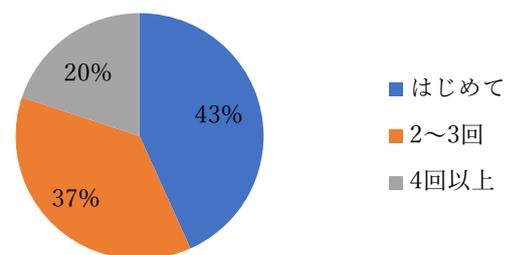
④入院歴

入院歴の内訳は、「はじめての入院」が74件(43%)と最も多く、次いで、「2~3回」が63件(37%)、「4回以上」が34件(20%)であった。

表4 入院回数

	回答数	割合
はじめて	74	43%
2~3回	63	37%
4回以上	34	20%
合計	194	100%

図4 入院回数

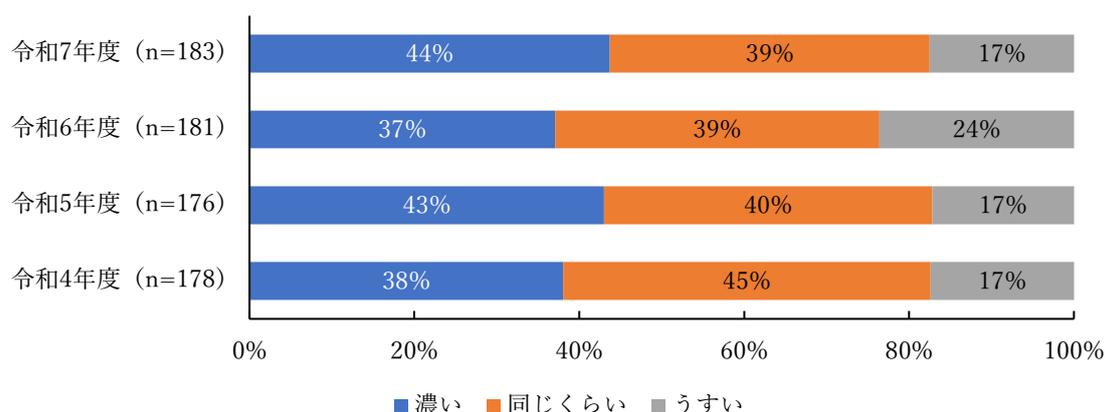


(n=194)

⑤ 普段の料理の味付け

病院食と比較した普段の料理の味付けについて、令和7年度は「濃い」と回答した者が44%、「同じくらい」が39%、「うすい」が17%であった。過去4年間の結果を比較すると、いずれの年度においても「濃い」と回答した割合が高く、「うすい」と回答した割合が低い傾向がみられた。年度ごとの割合には一定の差が認められるものの、全体として大きな変化はなかった。

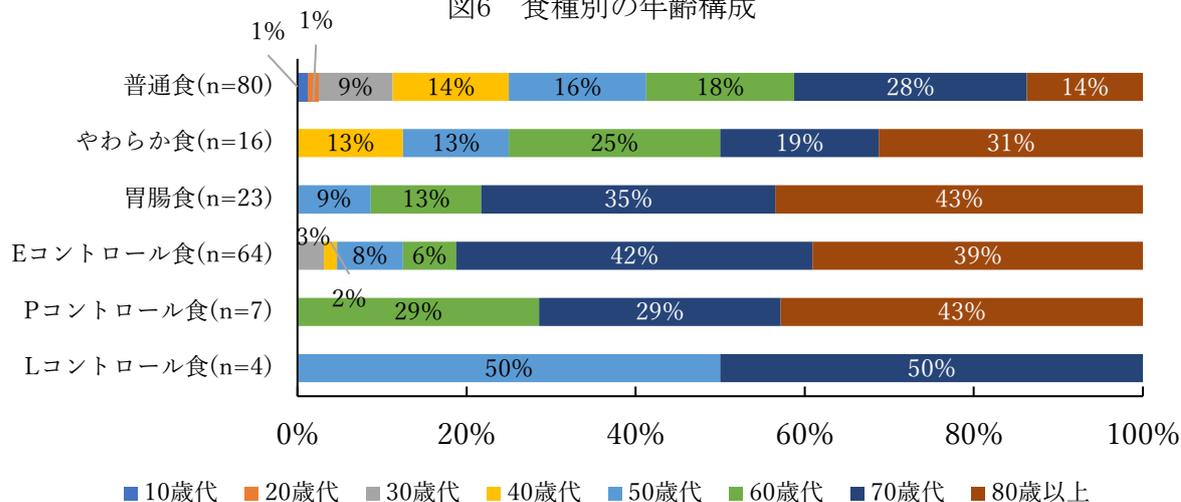
図5 病院食と比べた普段の料理の味付け



⑥ 食種別の年齢構成

普通食以外の食種では、70歳以上が全体の5割以上を占めていた。また、普通食、やわらか食およびEコントロール食では40歳以下の喫食者が認められた一方で、胃腸食、Pコントロール食およびLコントロール食では、50歳以上の喫食者のみで構成されていた。

図6 食種別の年齢構成

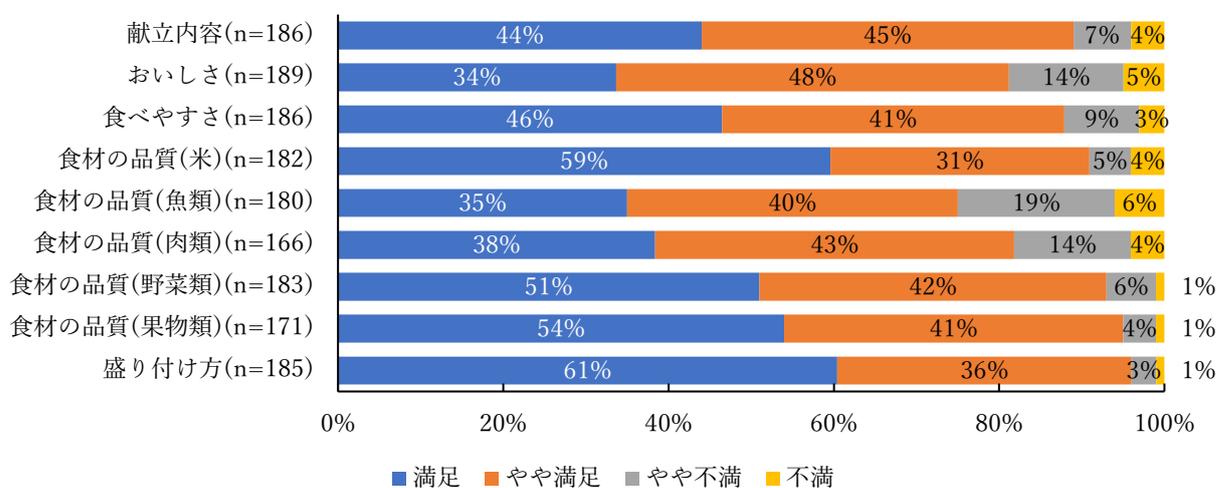


(2) 病院食の満足度

①項目別満足度

病院食の満足度について項目別に集計した結果、「満足」および「やや満足」と回答した割合が高かった項目は、盛り付け方（97%）、食材の品質（果物類）（95%）、食材の品質（野菜類）（93%）の順であった。一方で、「やや不満」および「不満」と回答した割合が高かった項目は、食材の品質（魚類）（25%）、おいしさ（19%）の順であった。

図7 項目別満足度



②経年変化

病院食の満足度について年度の推移を確認したところ、「満足」および「やや満足」と回答した割合は、令和5年度までは全体として増加傾向にあった。一方、令和6年度においてはやや減少傾向がみられた。令和7年度は、多くの項目において再び増加傾向が認められたが、「食材の品質（魚類）」については、「満足」および「やや満足」と回答した割合は8割未満にとどまり、他の項目と比較して低い水準で推移していた。なお、令和6年度と比較した場合、いずれの項目においても、「やや不満」および「不満」と回答した割合が増加した項目は認められなかった。

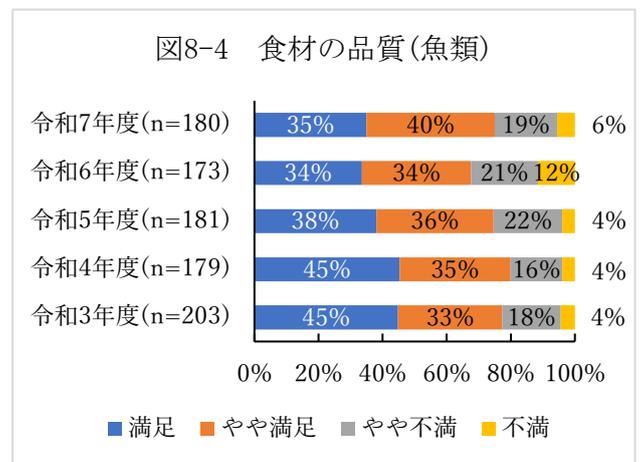
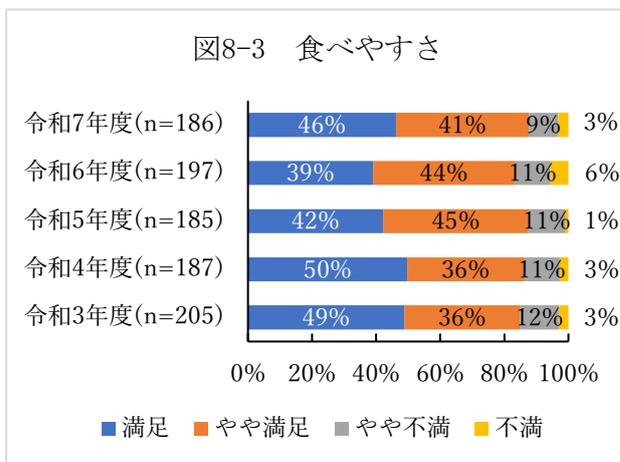
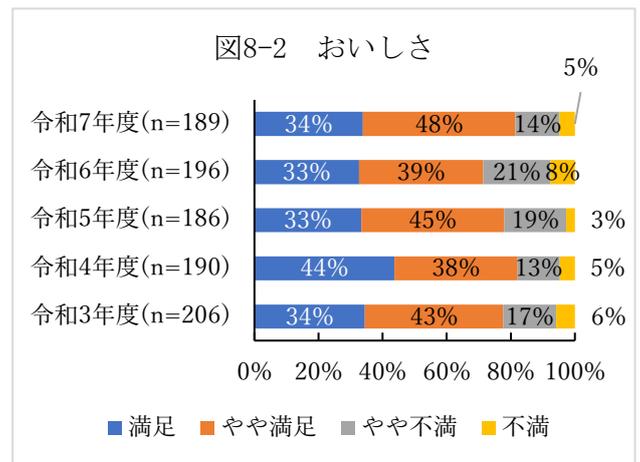
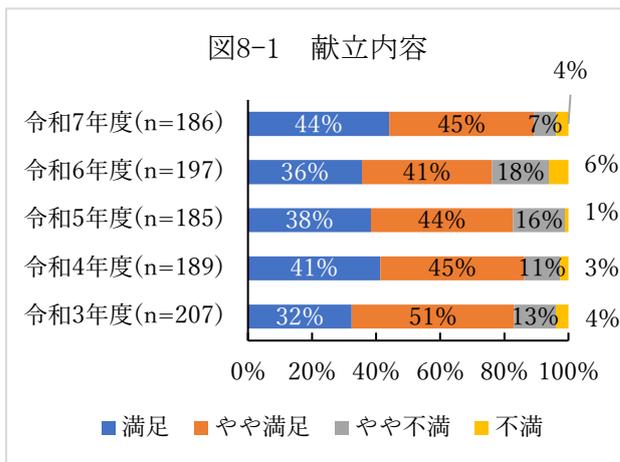


図8-5 食品の品質(肉類)

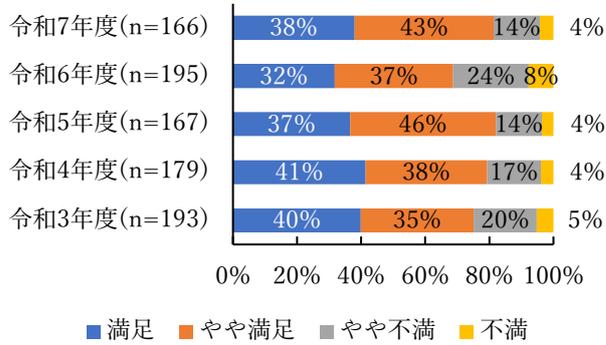


図8-6 食材の品質(野菜類)

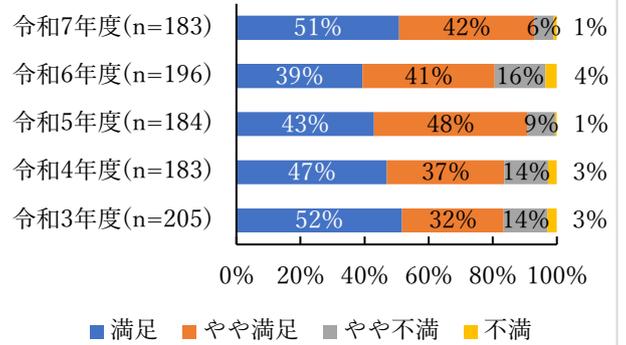
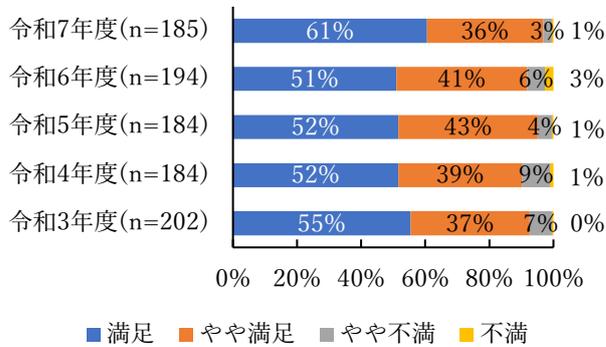


図8-7 盛り付け方



③年代別にみた食材別品質の満足度

年代別に、食材別（米、魚類、肉類、野菜類、果物類）の品質に関する満足度を比較したところ、いずれの食材においても、60歳代までは年代が上がるにつれて、「満足」および「やや満足」と回答した割合が減少する傾向が認められた。また、魚類の品質については、60歳代以上の各年代において、約1割が「不満」と回答していた。肉類の品質についても同様に、60歳代以上の各年代において約1割が「不満」と回答しており、高齢層において、不満の割合が相対的に高い傾向がみられた。

図9-1 年代別 米の満足度

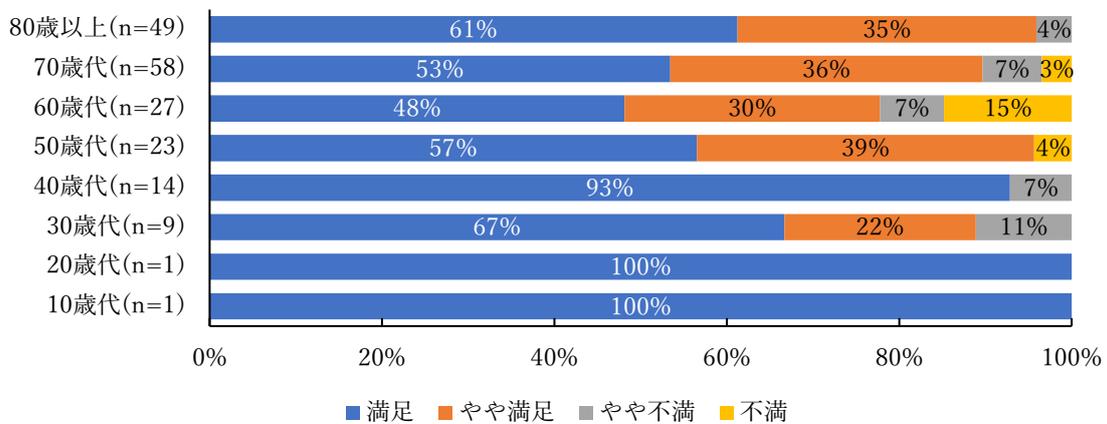


図9-2 年代別 魚類の満足度

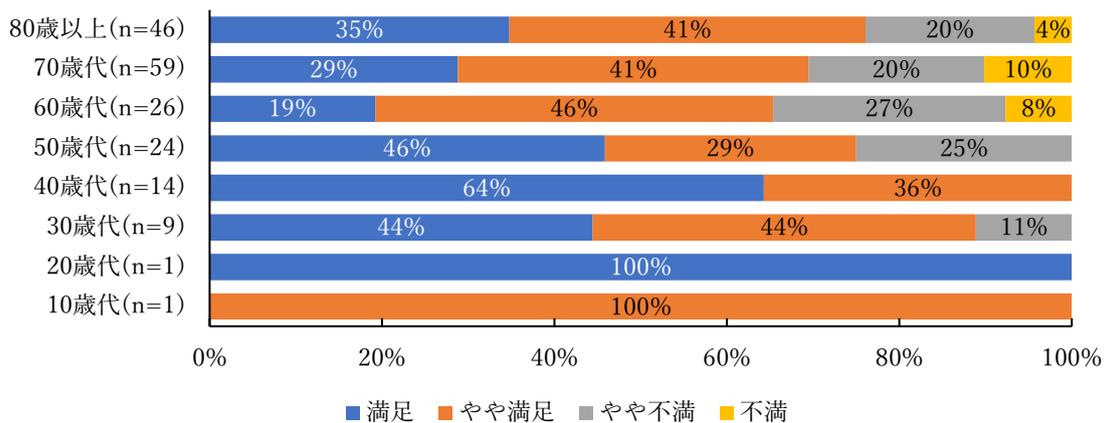


図9-3 年代別 肉類の満足度

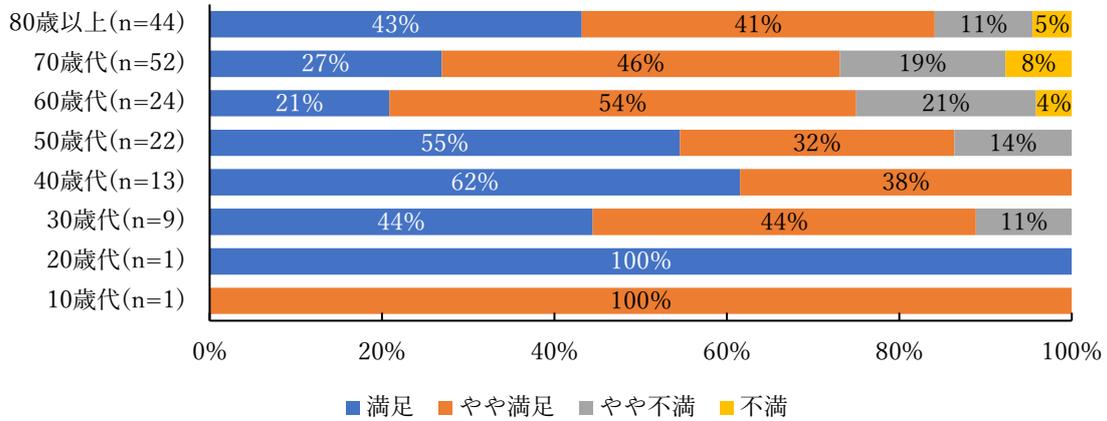


図9-4 年代別 野菜類の満足度

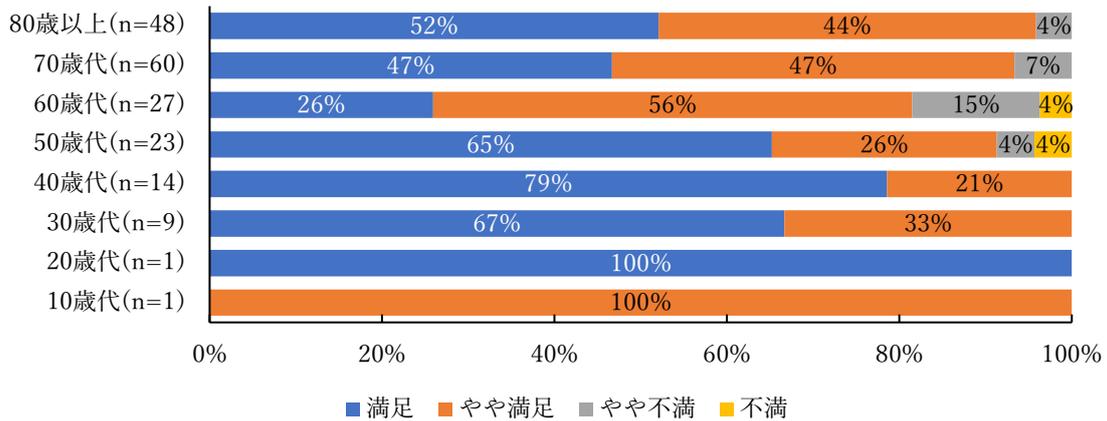
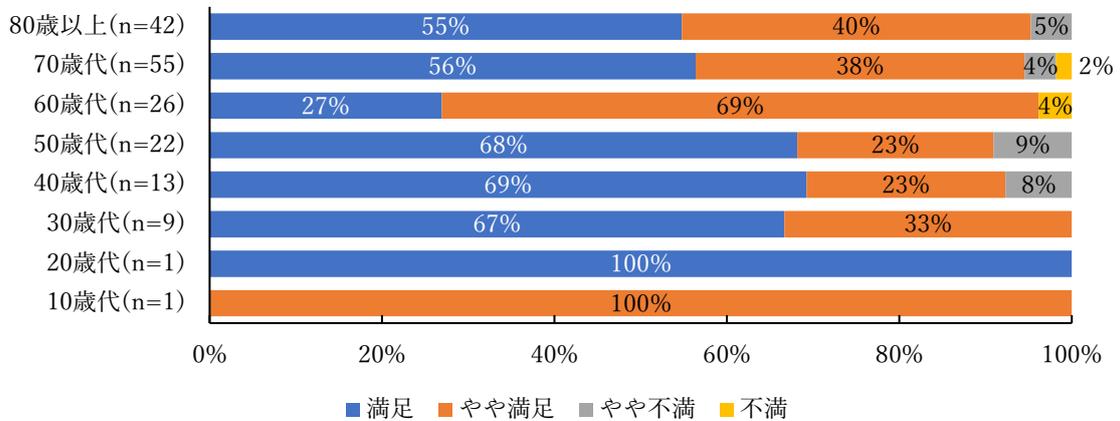


図9-5 年代別 果物類の満足度

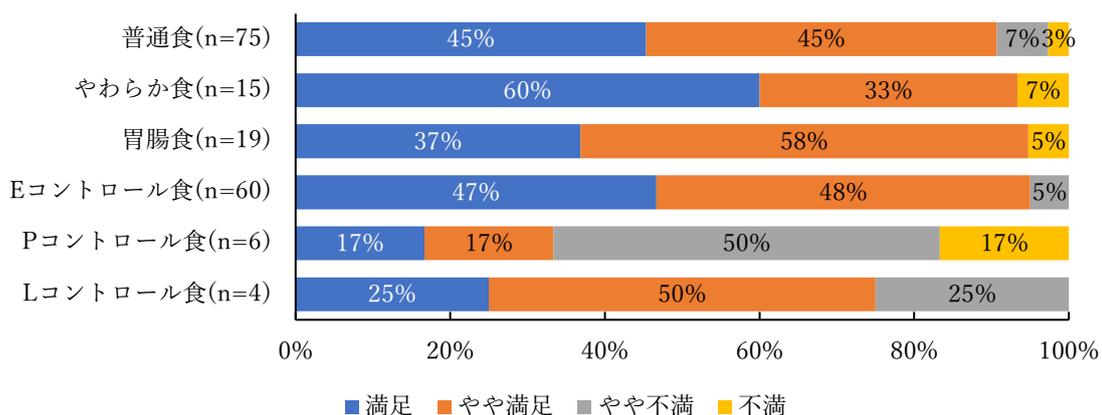


(3) 項目間比較分析

①食種別にみた献立内容の満足度

食種別に献立内容の満足度を比較した結果、「不満」および「やや不満」と回答した割合は、Pコントロール食（67%）、Lコントロール食（25%）の順に高かった。これらはいずれも普通食と比較して使用食材や味付けに一定の制限のある食種であり、制限が多い食事ほど満足度が低下する傾向が認められた。

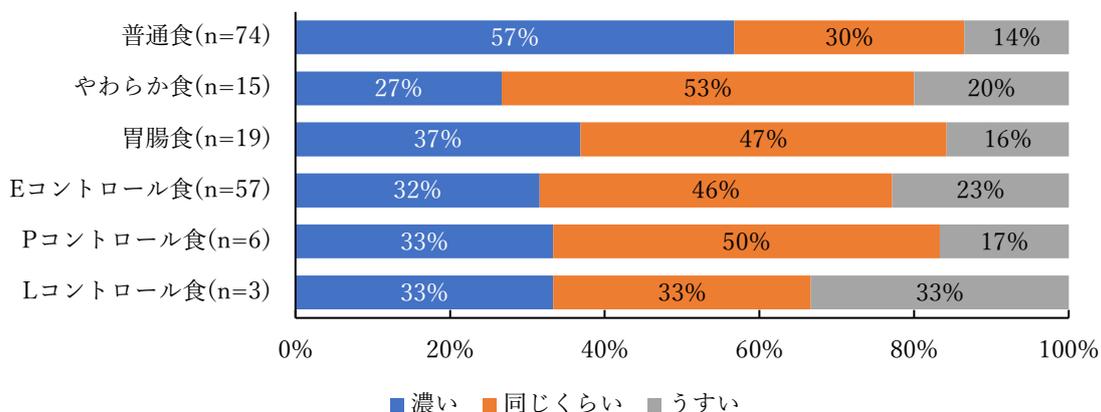
図10 食種と献立内容



②食種別にみた普段の料理の味つけ状況

病院食と比較した普段の料理の味付けについて、「濃い」と回答した割合は、普通食（57%）、胃腸食（37%）の順に高かった。一方、栄養成分の調整が必要な食種では「同じくらい」または「うすい」と回答する割合が相対的に高い傾向がみられた。

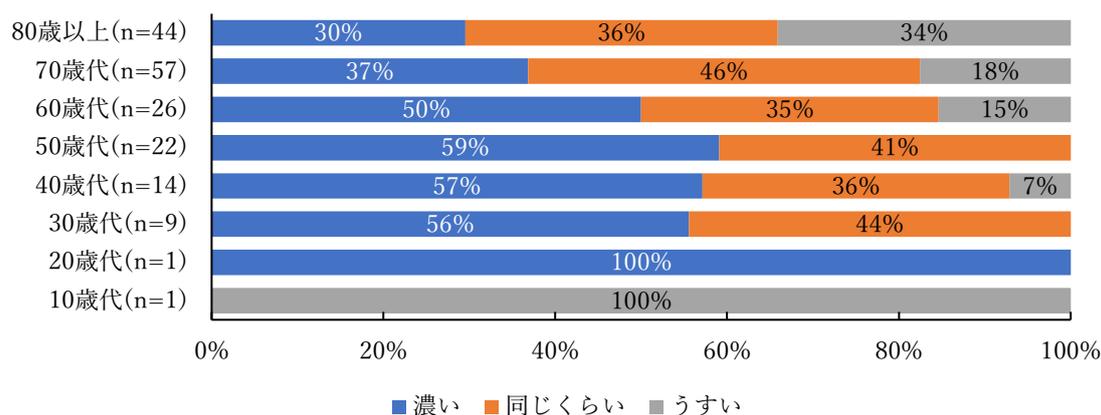
図11 食種と普段の料理の味付け



③年代別にみた普段の料理の味つけ状況

病院食と比較した普段の料理の味付けについて、「濃い」と回答した割合は、20歳代（100%）、50歳代（59%）の順に高かった。一方、「同じくらい」と回答した割合は、70歳代（46%）、30歳代（44%）の順に高く、年代によって味付けの感じ方に差がみられた。

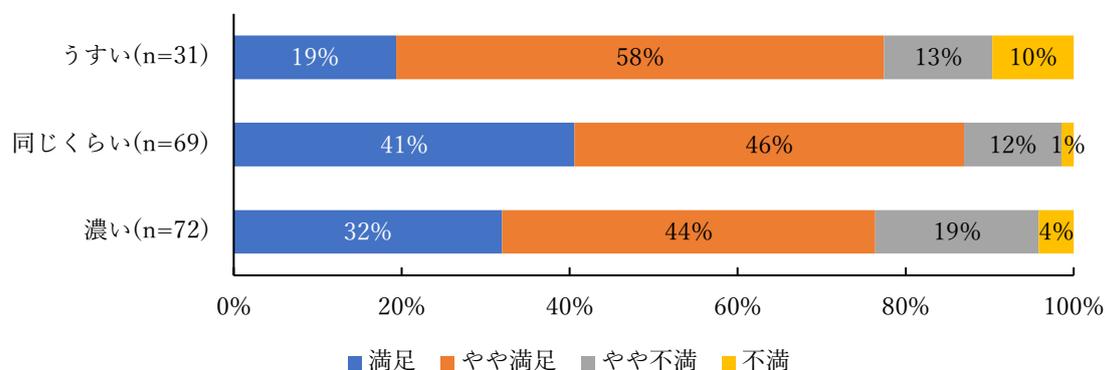
図12 年代と普段の料理の味付け



④普段の料理の味付けとおいしさの満足度

普段の料理の味付けが病院食と「同じくらい」と回答した者は、おいしさの満足度において「満足」および「やや満足」と回答した割合が最も高く、合計で87%であった。これに対し、「濃い」または「うすい」と回答した者では、「やや不満」および「不満」と回答した割合が相対的に高く、全体として満足度が低下する傾向が認められた。

図13 普段の料理の味付けとおいしさの満足度



⑤入院回数と病院食の満足度

入院回数別に病院食の満足度を比較した結果、「献立内容」および「おいしさ」のいずれの項目においても、入院回数が多い群ほど「満足」および「やや満足」の割合が低下する傾向が認められた。一方で、入院回数が増加するにつれて、「やや不満」および「不満」と回答した割合が相対的に高くなる傾向がみられ、入院経験の増加に伴い、病院食に対する評価が厳しくなる可能性が示唆された。

図14-1 入院回数と献立内容の満足度

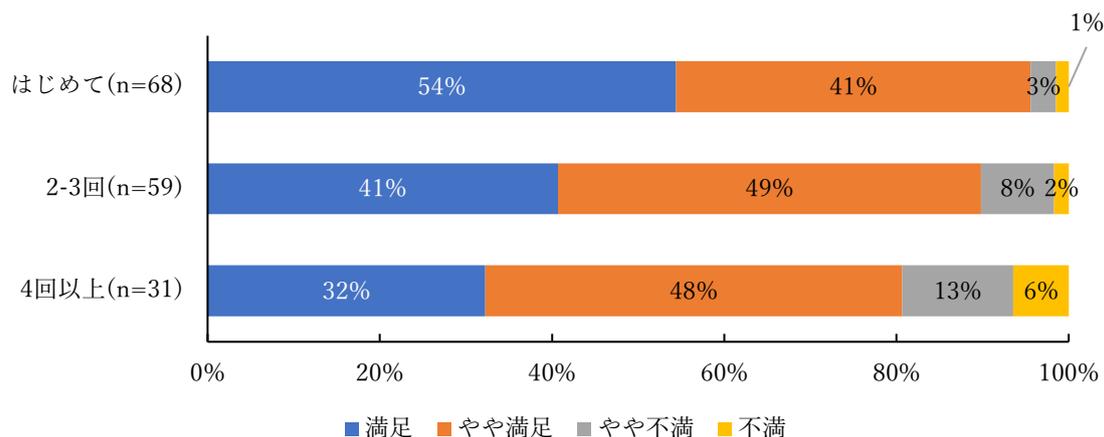
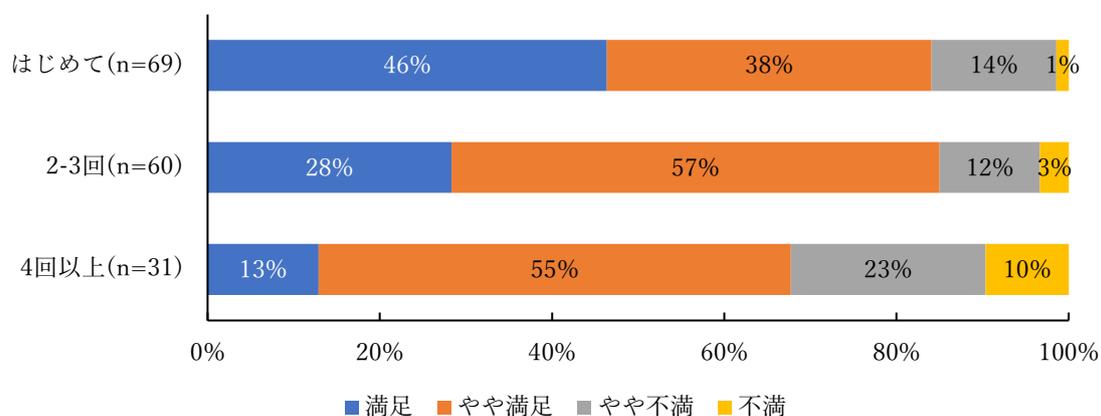


図14-2 入院回数とおいしさの満足度



(4) 肉料理について

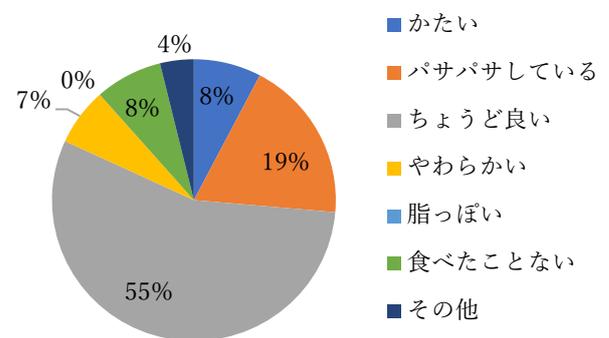
①肉料理のかたさ・食感等について

肉料理のかたさや食感等について尋ねたところ、「ちょうど良い」および「やわらかい」と回答した割合は62%となり、一定の評価が得られていることが確認された。一方で、「かたい」および「パサパサしている」と回答した割合は27%となっており、食感や調理状態に関して改善を要する意見も一定みられた。また、「食べたことない」と回答した割合は8%であった。

表5 肉料理のかたさ・食感等

	回答数	割合
かたい	14	8%
パサパサしている	34	19%
ちょうど良い	101	55%
やわらかい	12	7%
脂っぼい	0	0%
食べたことない	14	8%
その他	7	4%
合計	182	100%

図15 肉料理のかたさ・食感等



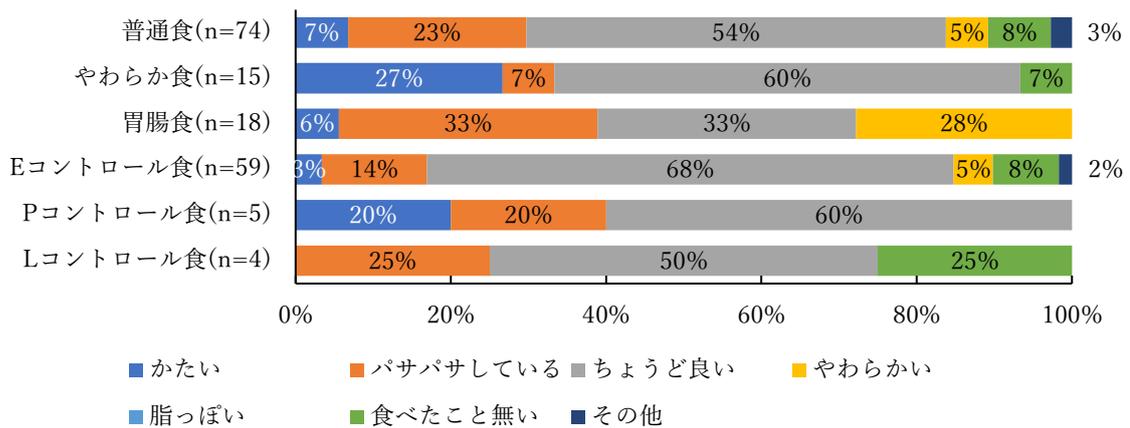
(n=182)

自由記述欄には、「ちょっとかたい時もありますがよくかんで食べたら美味しい」「食べたくない」「おいしくない」「味わっていないため評価できない」「牛肉は苦手である」などの意見が寄せられた。

②食種別にみた肉料理のかたさ・食感等

食種別に肉料理のかたさ・食感等について比較した結果、胃腸食を提供した回答者の33%が「パサパサしている」と回答しており、他の食種と比較して同回答の割合が高かった。また、胃腸食およびPコントロール食では、「かたい」および「パサパサしている」等の否定的評価が相対的に多く認められた。一方で、胃腸食については、「やわらかい」と回答した割合が全食種の中で最も高く、評価が分かれる結果となった。

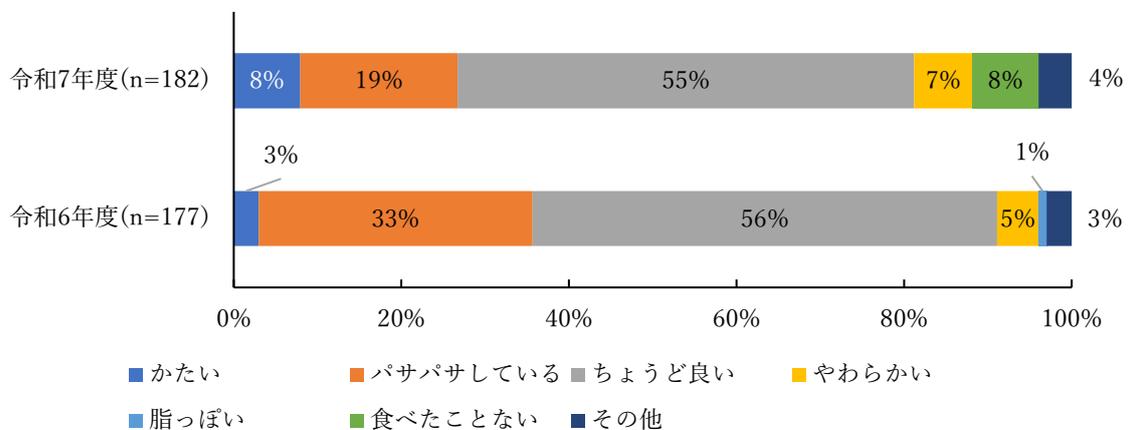
図16 食種と肉料理のかたさ・食感等



③肉料理のかたさ・食感等に関する経年変化

肉料理のかたさ・食感等に関する評価の経年変化を見ると、「かたい」および「パサパサしている」と回答した割合は令和6年度と比較して令和7年度では9%減少していた。一方、「ちょうど良い」および「やわらかい」と回答した割合については、過去2年間で大きな変動は認められなかった。

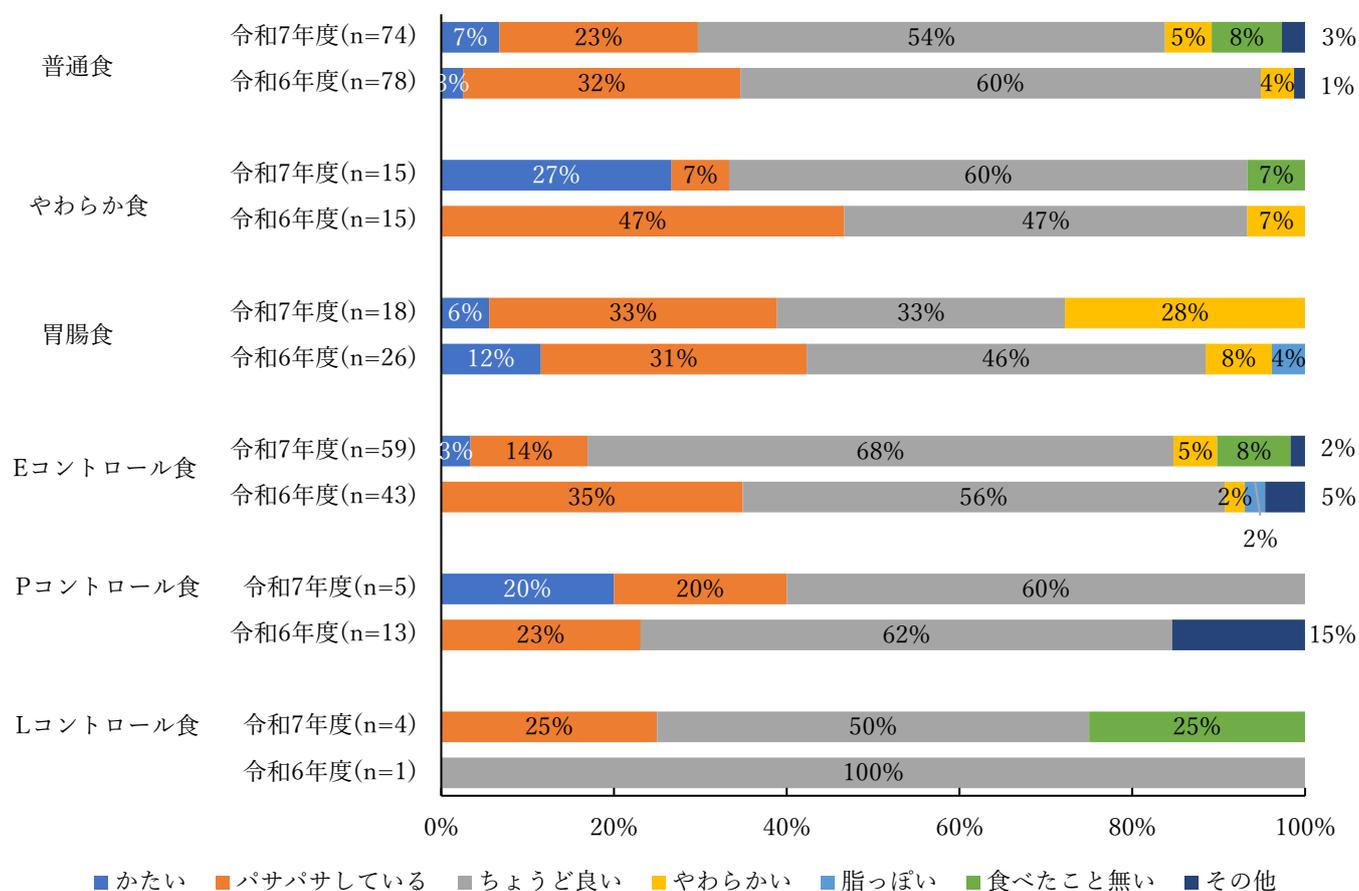
図17 肉料理のかたさ・食感等の経年変化



④食種別にみた肉料理のかたさ・食感等の経年変化

食種別に肉料理のかたさ・食感等について比較した結果、「かたい」および「パサパサしている」と回答した者の割合は令和6年度と比較して令和7年度では、Pコントロール食およびLコントロール食において増加した。また、胃腸食について経年変化をみると、令和7年度では、「パサパサしている」と回答した割合が増加した一方で、「ちょうど良い」と回答した割合が減少していた。その一方で、「やわらかい」と回答した割合は増加しており、評価の内訳に変化が見られた。

図18 食種ごとの肉料理のかたさ・食感等の経年変化



(5) 魚料理について

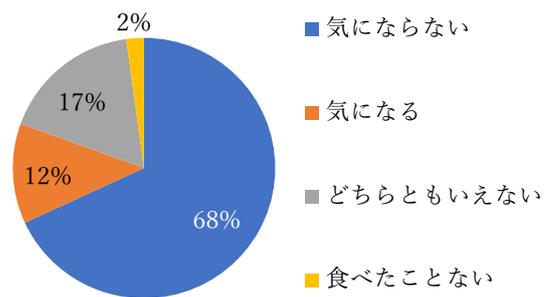
①魚料理のにおい

魚料理のにおいに関する回答結果では、「気にならない」と回答した割合が68%と最も多く、全体の約7割を占めていた。一方で、「気になる」と回答した割合は12%、「どちらともいえない」と回答した割合は17%であり、約3割がにおいについて一定の違和感を感じる結果となった。なお、「食べたことがない」と回答した割合は2%であった。

表6 魚料理のにおい

	回答数	割合
気にならない	126	68%
気になる	23	12%
どちらともいえない	32	17%
食べたことがない	4	2%
合計	185	100%

図19 魚料理のにおい



(n=185)

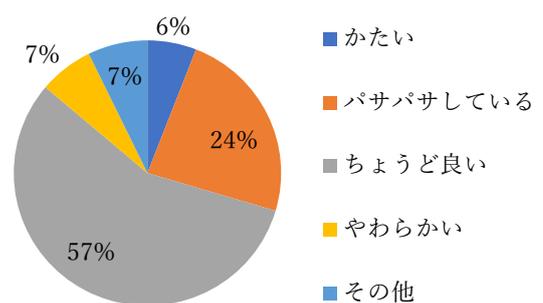
②魚料理のかたさ・食感等

魚料理のかたさ・食感等については、「ちょうど良い」と回答した割合が57%と最も多く、全体の6割を占めていた。一方、「かたい」および「パサパサしている」と回答した割合は合計で30%に達しており、一定数の喫食者が食感に関して改善の余地を感じている結果となった。また、「やわらかい」と回答した割合は7%、「その他」と回答した割合は7%であった。

表7 魚料理のかたさ・食感等

	回答数	割合
かたい	9	6%
パサパサしている	36	24%
ちょうど良い	86	57%
やわらかい	10	7%
その他	11	7%
合計	152	100%

図20 魚料理のかたさ・食感等



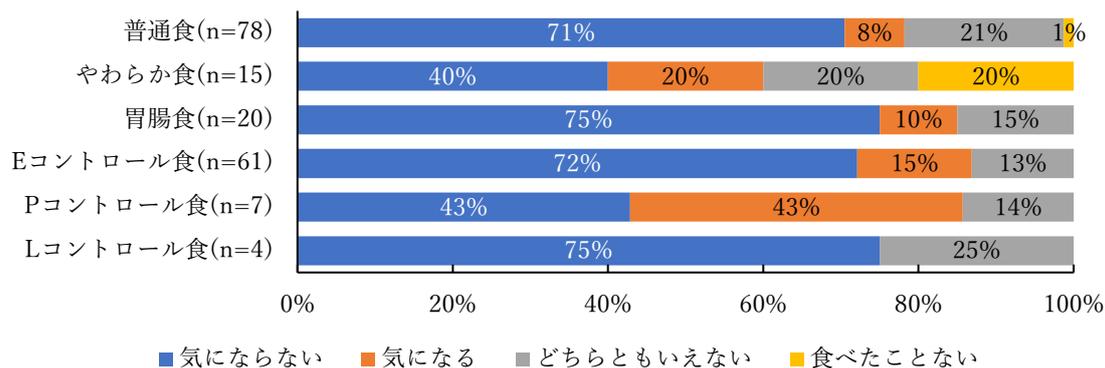
(n=152)

自由記載欄には、「シャケがパサついていた」「においがする」「魚によってはかたく感じる時もある」「蒸魚はちょうど良いが、煮魚は少し固く感じた」「味がうすい」「あんかけだったのであんの水分ふくんでちょうど良かった」などの意見が寄せられた。

③食種別にみた魚料理のにおい

やわらか食およびPコントロール食では、魚料理のにおいについて「気にならない」と回答した割合は約4割にとどまった。一方、やわらか食およびPコントロール食以外の食種では「気にならない」と回答した者が約7割を占めていた。

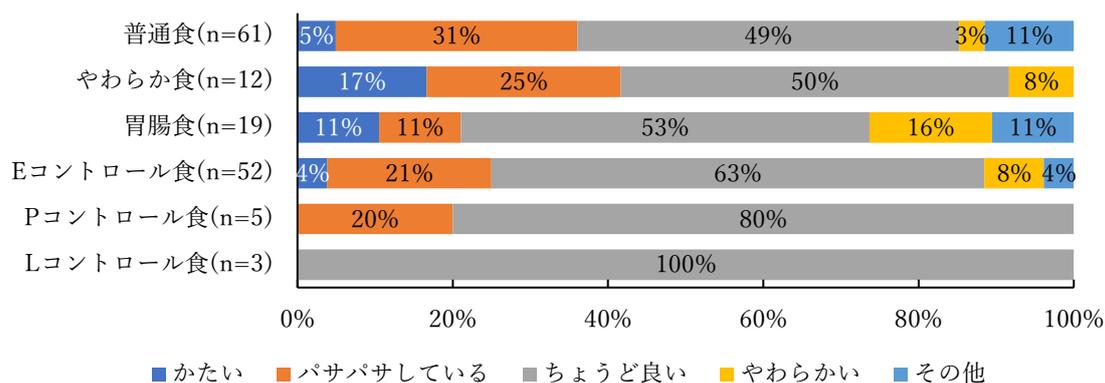
図21 食種と魚料理のにおい



④食種別にみた魚料理のかたさ・食感等

魚料理のかたさ・食感等については、Lコントロール食では全回答者が「ちょうど良い」と回答した。一方、「かたい」および「パサパサしている」といった否定的な回答は、やわらか食、次いで普通食において多くみられた。

図22 食種と魚料理のかたさ・食感等



食種ごとに魚料理のにおいおよびかたさ、食感を分析した結果、普通食、やわらか食、Pコントロール食において魚料理のにおいに対する不満が比較的多い傾向が認められた。特に、Pコントロール食では、においに関する不満が顕著であった。また、普通食、やわらか食では、パサパサしているなど、かたさ・食感に関する不満も多くみられた。

⑤魚料理のにおいの経年変化

図23 魚料理のにおいの経年変化

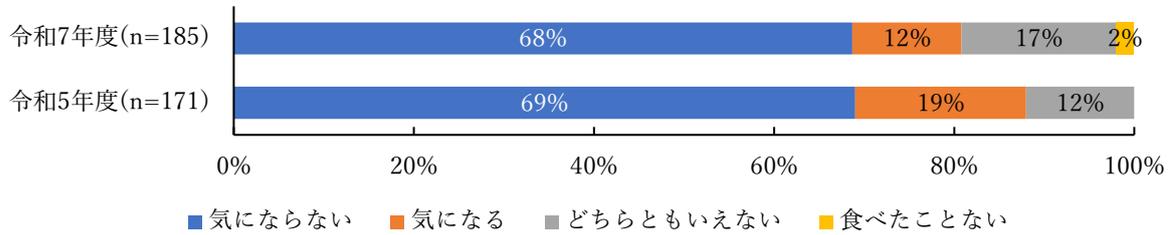
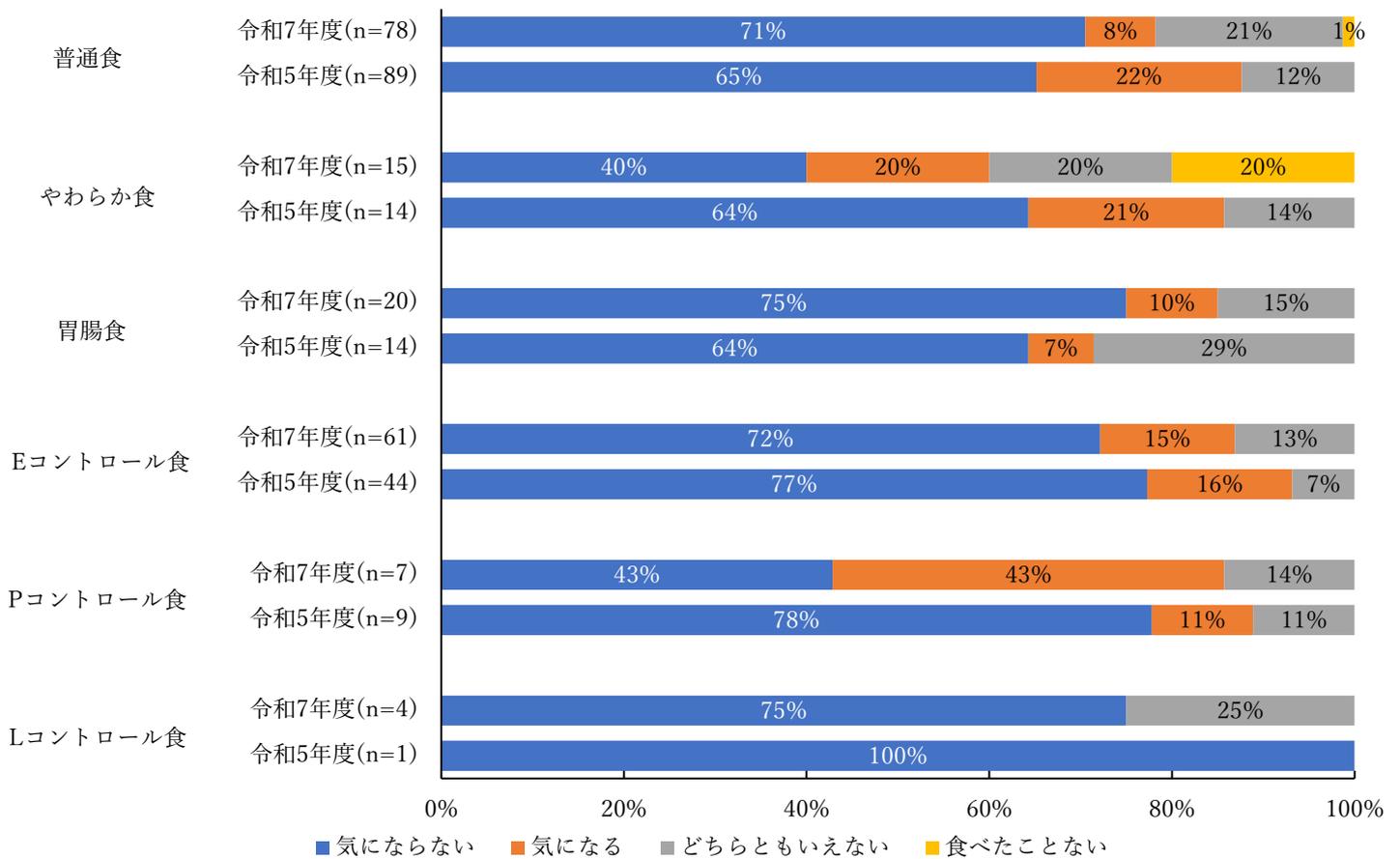


図24 食種ごとの魚料理のにおいの経年変化



魚料理のにおいについて「気になる」と回答した割合は、令和5年度に比較して令和7年度では7%減少した。食種別に魚料理のにおいに対する「気になる」と回答した割合は令和5年度と比較して令和7年度では、普通食、やわらか食、Eコントロール食において減少した。一方、胃腸食、Pコントロール食では増加した。

⑥魚料理のかたさ・食感等に関する経年変化

図25 魚料理のかたさ・食感等の経年変化

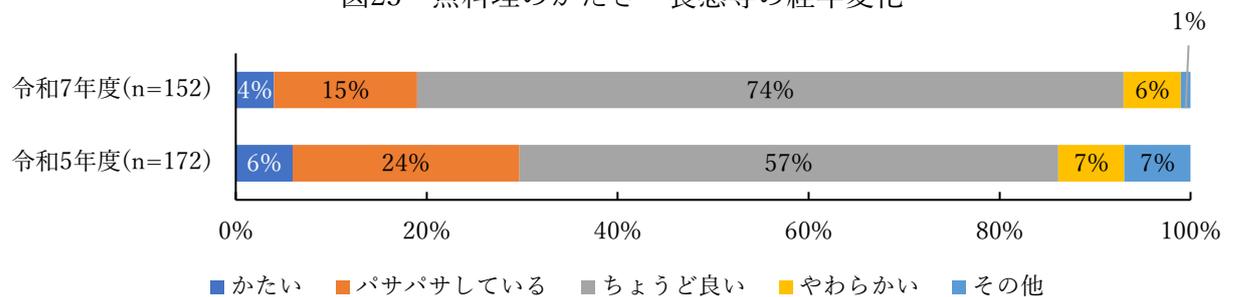
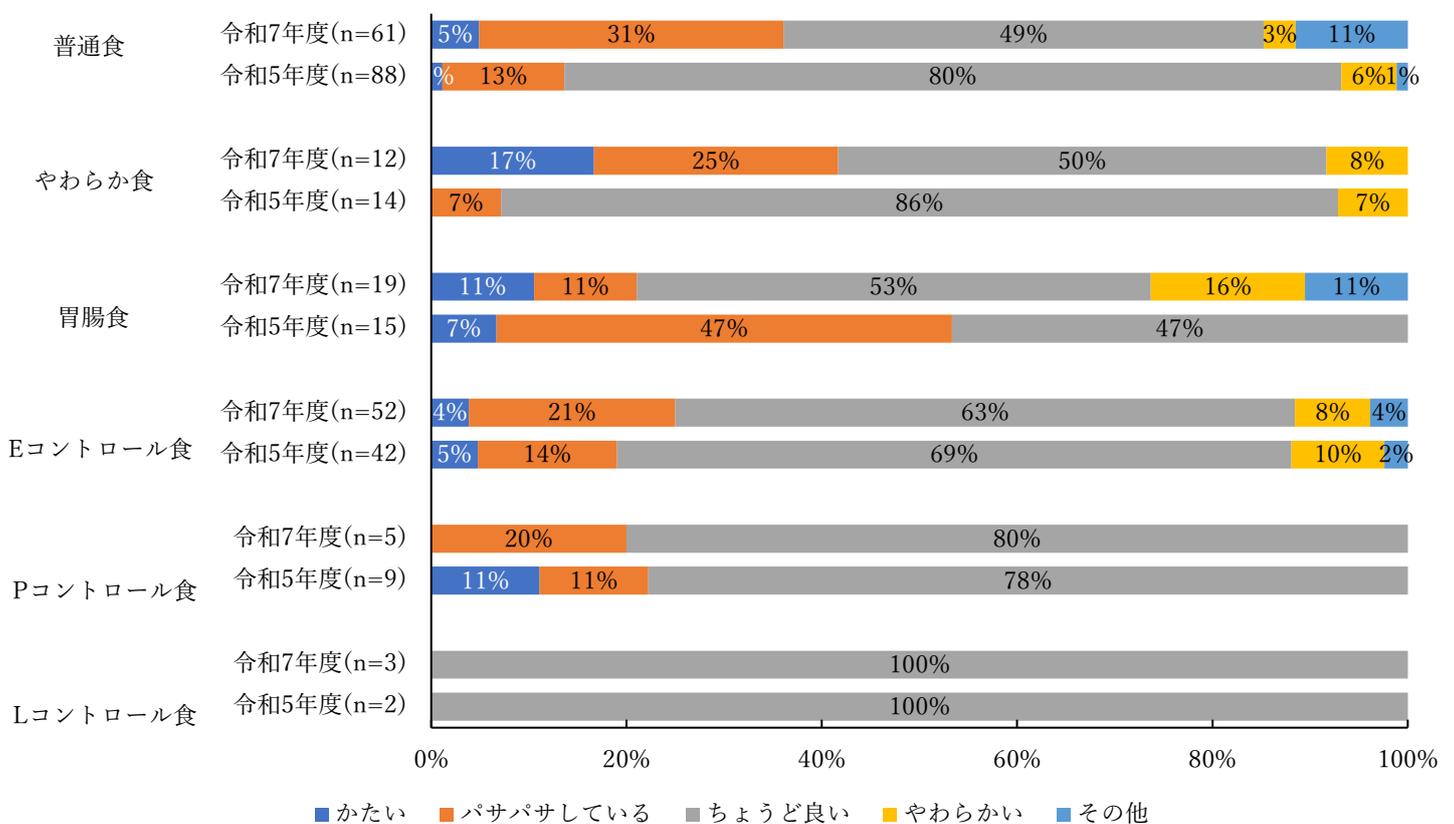


図26 食種ごとの魚料理のかたさ・食感等の経年変化



魚料理のかたさ・食感等について「かたい」および「パサパサしている」と回答した割合は、令和5年度と比較して令和7年度では11%減少した。このことから、魚料理のかたさ・食感等に対する評価は、全体としての改善傾向がみられた。食種別に魚料理のかたさ・食感等に関する評価を比較した結果、「かたい」および「パサパサしている」と回答した割合は、令和5年度と比較して令和7年度では、胃腸食で大きく減少した。一方、胃腸食以外の食種(普通食、やわらか食、Eコントロール食、Pコントロール食)では、増加した。

(6) 考察

本調査では、例年実施している病院食全体の満足度調査に加え、肉料理および魚料理に着目した嗜好調査を実施した。これは、肉料理については、かたさへの対応として令和7年度より酵素により肉等の食材をやわらかくするはたらきのある軟化剤の使用を開始したこと、また魚料理については令和5年度、肉料理については令和6年度にそれぞれ特化した嗜好調査を実施しており、これらの経年変化を比較・検討することを目的としたものである。

満足度調査の経年変化をみると、令和6年度は全体的に減少傾向がみられたものの、令和7年度は増加傾向に転じた。また、令和6年度と比較して、「やや不満」および「不満」の割合が増加した項目は認められなかった。

肉料理について食種別にみると胃腸食、次いでPコントロール食において満足度が低い傾向が見られた。肉料理のかたさ・食感等に関して「かたい」および「パサパサしている」と回答した割合は、令和6年度と比較して令和7年度では9%減少した。食種別の経年変化では、令和6年度と比較して令和7年度では普通食、やわらか食、胃腸食、Eコントロール食において同回答の割合が減少していた。一方、胃腸食では「ちょうど良い」と回答した者の割合は減少したものの、「やわらかい」と回答した者の割合は増加していた。

治療内容により、調理方法や使用可能な肉の種類・部位に制限がある食種では、満足度が低下しやすい傾向があると考えられる。そのような中、軟化剤を導入した胃腸食では一部に不満は残るものの、前年と比較して「やわらかい」と回答した者の割合が増加しており、肉料理のかたさ・食感に関する課題については一定の改善効果が得られたと考えられる。

一方、物価高騰の影響で、よりやわらかい肉の種類への変更は困難な状況にあるため、現在は肉の下処理方法の見直し等により、かたさやパサパサした食感の改善を図っている。また、給食委託会社から、野菜とともに炒める、煮込み料理とすることで、野菜の水分や成分を活用し食感の改善が期待できるとの提案を受けており、現在、献立内容の検討を進めている。

魚料理については、食種別にみると普通食、やわらか食、Pコントロール食において満足度が低い傾向が見られた。魚料理のにおいについて「気になる」と回答した割合は令和5年度と比較して令和7年度では7%減少しており、特に普通食では14%減少が認められた。

また、魚料理のかたさ・食感等について「かたい」および「パサパサしている」と回答した割合は令和5年度と比較して令和7年度では約1割減少した。食種別の経年変化では、胃腸食において同回答の割合が32%と大きく減少していた。

魚料理については、使用魚種や治療内容により調理方法に制限がある食種で、においに対する満足度が低い傾向が見られた。一方、かたさ・食感等については制限の少ない

食種で満足度が低い結果となったが、令和 5 年度と比較すると「ちょうど良い」および「やわらかい」と回答した者の割合は全体的に増加しており、調理方法の工夫による一定の効果があったと考えられる。

魚料理のにおいに関しては、これまでドリップの洗浄、霜降り、料理酒の使用、煮魚への生姜汁の添加などの改善を重ねてきた。しかし、旬ではない魚種や冷凍品については、これらの対応を行ってもにおいが気になる場合がある。一方、かたさ・食感等については、調査時の献立「魚のホイル焼」において、魚の下に野菜を敷くことで野菜の水分を活用し、魚がかたくなることを防ぐ工夫を行っており、現行の調理方法で一定の成果が得られたと考えられる。今後も、霜降りや料理酒の使用を継続するとともに院内約束食事箋の範囲内で調味料や調理方法を工夫し、献立内容の検討を進めていく必要がある。

以上の調査結果については、給食委託会社とも共有し、より多くの方に満足いただける病院食の提供を目指し、安心しておいしく喫食できる調理方法および献立内容の改善に継続して取り組んでいく。

(7) ご意見・ご要望 (自由回答)

病棟	食種	年齢	入院回数	普段の味付け	自由意見
4 東	普通食	70 歳代	未回答	うすい	魚料理に付いてくる野菜の味が甘く感じる。
4 東	胃腸食	70 歳代	2~3 回	同じくらい	魚全般硬くなってしまうのに食べやすい。魚より肉がもっとかたい。
4 東	胃腸食	60 歳代	2~3 回	濃い	いつもおいしいので助かっています。
4 東	普通食	60 歳代	4 回以上	濃い	手のこんだ料理でありがたい。家でも野菜が多い。
5 東	やわらか食	40 歳代	はじめて	同じくらい	どの料理もとってもおいしくいただいています。
5 東	やわらか食	80 歳以上	4 回以上	同じくらい	量が多い。
5 東	普通食	80 歳以上	はじめて	うすい	日常の身近な素材を取り入れた各地の献立に大変感謝申し上げます。日々の暮らしの中で物価高の中、健康管理の基本となる食材をいろいろと工夫されて病気療養の私には大変感謝しています。便通もよく体調・回復も満足し給食の担当者に感謝申し上げます。ありがとうございました。とてもおいしく素材の味がよくわかる。便通よくなった。
5 東	胃腸食	はじめて	50 歳代	濃い	いつもおいしいご飯をありがとうございます。色々参考になります。
5 東	普通食	50 歳代	4 回以上	濃い	前回入院時より食事がおいしくなったと思いました。ありがとうございます。
5 東	普通食	50 歳代	2~3 回	同じくらい	たいへんおいしいです！ありがとうございます。
5 東	普通食	50 歳代	はじめて	濃い	全て美味しくて量もいい感じなのでほぼ完食しました。普段濃いめなので、これくらいの味つけをしたいなと思いました。お粥だけ、塩味か出汁が欲しかったかな。今回入院して病院食のイメージがよくなりました。栄養バランスや色どりなど考えていただきありがとうございます。
5 東	Eコントロール食	80 歳以上	2~3 回	同じくらい	肉魚少しかたい。
6 東	Eコントロール食	60 歳代	2~3 回	濃い	栄養面等考えて頂き大変ありがたいと思います。一度にたくさんのお食事を下さらないといけないし大変だと思いますががんばって下さい。食感はいかがだと思います。早く退院できるようにガンバります。
7 東	普通食	60 歳代	2~3 回	濃い	気力、体力が衰えている時、食事をおいしく頂くことはなかなか難しい事かと思えます。でも楽しみでもあります。飲み込みのしやすい汁気はありがたいです。

7 東	普通食	70 歳代	2~3 回	濃い	串刺しは手間をかけて下さりありがとうございました。回収が早いので大急ぎで食べてます。
7 東	Eコントロール食	50 歳代	2~3 回	同じくらい	物価上昇の中、工夫が大変だろうなと思っております。どうもありがとうございます。
7 東	普通食	60 歳代	2~3 回	同じくらい	物価高ですが、野菜のバリエーションがあったらうれしいです。夕、果物も生フルーツがいいが・・・（去年は缶詰は少なかったような）。毎日ありがとうございます。
7 東	胃腸食	80 歳以上	2~3 回	同じくらい	きざみ食（おかず）になっている様ですが本人はどちらかと言うとやわらかく煮て小さく崩しながら食べる方を好みます。（歯が無いのでやわらかい程良いみたいです）
8 東	胃腸食	80 歳以上	はじめて	濃い	おかずはあまい。おしょうゆがたりん。
8 東	Eコントロール食	60 歳代	はじめて	濃い	普段の自分の味つけがいかにか濃いかよく分かりました。うす味でも十分おいしく感じました。参考にします。
8 東	普通食	70 歳代	はじめて	同じくらい	いつもごちそうさまです。配膳の方もいつも笑顔で入院してから癒やされています。かわいくて大好きです。病院食のイメージから期待していなかったのですが、とてもおいしいです。私の身体のために作って下さっているのでありがたくいただいています。ありがとうございます。
9 東	普通食	50 歳代	2~3 回	同じくらい	野菜はサラダ、煮物は美味しく満足でした。
9 東	胃腸食	80 歳以上	4 回以上	同じくらい	スープほしい、梅つけてほしい。
9 東	Eコントロール食	80 歳以上	未回答	うすい	もう少し多めに食べたいです。
9 東	やわらか食	60 歳代	はじめて	うすい	煮物ばかりでたまにはカレーやパスタがたべたい。肉もササミばかりでたまには豚肉もたべたい。
9 東	普通食	30 歳代	はじめて	同じくらい	毎食色んな味つけの料理、サラダがでてきてそのどれもがおいしかったです。なので毎回食事が楽しみでした。おいしいお料理ありがとうございます。ごちそうさまでした。
9 東	普通食	50 歳代	はじめて	同じくらい	美味しく頂きました。
9 東	やわらか食	80 歳以上	2~3 回	同じくらい	大変おいしくいただいています。
10 東	普通食	50 歳代	はじめて	同じくらい	魚、肉、野菜の増量を希望します。普段はこの数倍、野菜を摂っています。タンパク質足りません。
10 東	普通食	80 歳以上	未回答	未回答	言うことなし。
10 東	やわらか食	80 歳以上	4 回以上	うすい	めん類を出してほしいです。
4 西	普通食	40 歳代	はじめて	同じくらい	栄養バランスを考えてくださり、本当にありがとうございます。しっかりと栄養と体力をつけて元気に退院します。

4西	Eコントロール食	30歳代	はじめて	濃い	入院中、3度の食事が唯一の楽しみです。塩分やカロリーなど様々な点を管理していただきながら、毎回美味しい食事を提供していただき、ありがとうございます。
4西	胃腸食	50歳代	はじめて	同じくらい	おかゆにうめぼしが付いていたりくだものや、デザート的なものがあると楽しみが増える。全体的に味もないのでうす味は良いがもうすこしうま味があればうれしい。食器がさみしい。お弁当箱とかにいれるとちがうかなと思う。食事が楽しみになりきれていない。楽しみになって欲しい。
5西	普通食	80歳以上	2~3回	濃い	良く出来ていると思う。うす味なのは今後見習うべき。
5西	Eコントロール食	70歳代	はじめて	同じくらい	美味しく食べていますが・・・胸につかえるようでのこすしかありません。もったいないけどごめんなさい。
5西	Eコントロール食	80歳以上	未回答	未回答	量が多い。
5西	Eコントロール食	70歳代	4回以上	うすい	肉類食べたくない。
5西	Eコントロール食	70歳代	未回答	未回答	ご飯は80g-100g。
5西	Eコントロール食	70歳代	2~3回	同じくらい	毎日の料理たいへんです。がんばって下さい。
5西	Eコントロール食	70歳代	はじめて	同じくらい	少しやわらかめだったが味・量ともに良かった。全て完食した。
5西	Eコントロール食	80歳以上	はじめて	同じくらい	毎日御苦労様です。私は食が良いので満足しています。
5西	やわらか食	70歳代	はじめて	濃い	野菜量多い。量多い。8割くらい。
5西	Eコントロール食	80歳以上	はじめて	うすい	今日はじめて(昼)これから食べてみんとわからん。別にない。
5西	Eコントロール食	70歳代	はじめて	濃い	おいしかったです。
6西	やわらか食	70歳代	はじめて	同じくらい	いつも面倒かけてすみません。
6西	やわらか食	60歳代	未回答	同じくらい	味うすい。
6西	Eコントロール食	80歳以上	はじめて	うすい	ご飯が少し硬く感じました。一回の食事量(摂取)が少ないので直ぐ満腹感があります。自宅では夕食までにおやつを例えばナッツ、甘栗、ヨーグルト、等又はみかん等を食しています。間食は食べても良いのでしょうか？
6西	普通食	40歳代	はじめて	同じくらい	肉がもっと食べたいです。増量希望。濃い味希望。いつもありがとうございます。
6西	普通食	60歳代	はじめて	濃い	肉類全般嫌いなためアンケートに答えられる程食べていない。
6西	普通食	70歳代	2~3回	濃い	とても美味しいです。ありがとうございます。
6西	Eコントロール食	80歳以上	2~3回	同じくらい	特にありません。ご苦労さまです。
7西	Eコントロール食	70歳代	未回答	未回答	ありがとう。

7西	普通食	40歳代	はじめて	濃い	ごちそうさまです、おいしく頂きました。魚のホイル焼は皮も食べられました。
7西	胃腸食	80歳以上	はじめて	濃い	病人の事を考えて作って下さい。お願いします。
7西	普通食	80歳以上	未回答	うすい	平均的に味がうすい。
7西	胃腸食	60歳代	2~3回	同じくらい	赤魚が安いからが多い。
7西	普通食	60歳代	はじめて	濃い	出来たら朝食はパンが良い。
7西	普通食	30歳代	はじめて	濃い	いつもおいしい食事をありがとうございます。
7西	普通食	60歳代	2~3回	同じくらい	私は7年前に2週間程入院、手術で病院食をいただきましたが、その時の病院食と今の病院食では比較にならない程今の病院食が美味です。一食当たりの予算が限られ、原材料がどんどん高騰している状況でたいへんだと思いますが、パスタ類やパン類なども活用して限られた予算のなかでより一層美味しい病院食の提供をお願い致します。
7西	Eコントロール食	70歳代	未回答	未回答	おいしかった。
7西	普通食	80歳以上	2~3回	同じくらい	味付けをもう少し濃くしてほしい。
7西	Eコントロール食	80歳以上	はじめて	濃い	御飯がとてもおいしい時がありました。お魚はうす味過ぎの様に思います。
8西	胃腸食	70歳代	未回答	濃い	味付けがうすくて食べづらい！！
8西	Lコントロール食	70歳代	2~3回	うすい	前回より米がおいしい。
8西	胃腸食	80歳以上	はじめて	濃い	たまにはサラダ、酢の物があればいい。みそ汁がない。全部まぜこみで食べるとおいしくて慣れてきた。味は最初は不満だった。施設でもまぜごはんまで完食している。
8西	普通食	70歳代	2~3回	濃い	私が漁業をしているので魚に関しては少し厳しいかも。本日のクリーム煮は野菜の切り方小さすぎる。
8西	Pコントロール食	80歳以上	はじめて	濃い	野菜が多くてよい。味付けがうすくてとてもおいしいです。
8西	普通食	70歳代	はじめて	濃い	入院中のため身体を動かしてないことから、また病気の症状によるものもあり栄養の管理に気待しています。ありがとうございます。朝8:00~4H、昼12:00~6H、夕18:00~14H、朝8:00。(朝~昼短い、夕~が長い、味噌汁+牛乳水分が多い)主食を若干調整し、皆さんの勤務もあり困難とは思いますが・・・感謝しています。
8西	普通食	70歳代	4回以上	濃い	病気だからおいしくない。それだけ！！肉や魚どころではない。
9西	やわらか食	70歳代	4回以上	同じくらい	好物を聞いてもらって対応してもらっている。ありがたい。
9西	やわらか食	80歳以上	はじめて	濃い	欲しくない食べたくない。歯が無く、かたくて食べられないので評価できない。

9 西	Eコントロール食	80 歳以上	はじめて	同じくらい	食べられた副食についてはおいしくいただきました。毎日ありがとうございました。おつかれさまでした。
9 西	普通食	70 歳代	2~3 回	濃い	ごはんがべちゃつとしている。もう少し硬い方が好きです。みそ汁がもうちょっと欲しい。
9 西	普通食	60 歳代	2~3 回	濃い	カボチャが多かった・・・。
9 西	やわらか食	60 歳代	はじめて	同じくらい	生野菜、肉しょうゆ辛い、薬品みたいな味。治療前に食べた味は良かったと思う。
9 西	Eコントロール食	80 歳以上	はじめて	同じくらい	歯が悪い人の柔めの食事少し変えてほしい。